

100-164

問題文

ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症治療薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. アバカビルは、HIVインテグラーゼを阻害して、HIVゲノムが宿主細胞ゲノムに組み込まれるのを妨げる。
2. マラビロクは、dGTPと拮抗してHIV-1の逆転写酵素を競合的に阻害する。
3. ネビラピンは、HIV-1の逆転写酵素の疎水ポケット部分に結合して酵素活性を阻害する。
4. ネルフィナビルは、HIVプロテアーゼを阻害して、HIV前駆体ポリタンパク質の切断を妨げる。
5. ラルテグラビルは、ウイルスDNAに取り込まれてDNA鎖伸長を停止させる。

解答

3, 4

解説

選択肢 1 ですが

アバカビルは、逆転写酵素阻害薬です。インテグラーゼ阻害薬では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

マラビロクは、CCR 5 阻害薬です。逆転写酵素阻害薬ではありません。記述は、アバカビルについてです。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3,4 は、正しい選択肢です。

選択肢 5 ですが

ラルテグラビルは、インテグラーゼ阻害薬です。DNA に取り込まれて DNA 伸長を阻害するわけではありません。記述は、エムトリシタビン等についてと考えられます。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 3,4 です。